

1. 3月26日(火)春期研修会の内容詳細が決まりました！！

以下のように内容詳細が決まりました。春期研修会へのお申し込みをお待ちしております。申し込み〆切 3月15日(金)

〈午前〉

有友愛子先生から ICT を活用した家庭科の授業について、午後のグループワークの内容と関連付けながら、普段の授業の様子をご紹介します。本協会理事の3名からも小学校、中学校、高等学校の様子について簡単にご紹介します。

〈午後〉

- ・グループワーク 13:30～15:00 (グループごとに休憩をとります)
- ・共有・振り返り 15:00～16:00

○グループワークのテーマは次の1～6を予定しています。各グループに分かれて情報交換をしながら、新年度の授業で使う教材づくりに取り組みます。グループの移動もできます。最後に各グループの取り組みや考えたことを共有しましょう。

1. スライドの工夫

⇒スライド(PowerPoint やスライド等)の効果的な活用方法について、教材づくりを通して考えていきましょう。

2. ワークシートの工夫①(文書作成ソフト編)

⇒オンラインで使用する文書作成ソフト(Word やドキュメント等)で作成したワークシートの効果的な活用方法について、教材づくりを通して考えていきましょう。

3. ワークシートの工夫②(表計算ソフト編)

⇒オンラインで使用する表計算ソフト(Excel やスプレッドシート等)で作成したワークシートの効果的な活用方法について、教材づくりを通して考えていきましょう。

4. シンキングツールの活用

⇒シンキングツールの効果的な活用方法について教材づくりを通して考えていきましょう。

5. アンケート作成・管理ソフトの活用

⇒アンケート作成・管理ソフト(Forms やフォーム等)の効果的な活用方法について、教材づくりを通して考えていきましょう。

6. Webサイトの活用

⇒自作 Web サイトの効果的な活用方法について、教材づくりを通して考えていきましょう。

★参加された方は、当日共有した授業の工夫を研修会後 Google サイトでいつでもご覧いただけます。

*現在のところの予定です。変更があるかもしれません。その点ご了承ください。

2. 生活やものづくりの学びネットワーク春の学習交流会 3月23日(土)

本協会も団体会員である生活やものづくりの学びネットワークから春の学習交流会のご案内をいただきました。参加費無料、オンライン開催です。

テーマ： 技術科と家庭科における観点別評価と学習指導の課題

2023年度から高校でも観点別評価が導入され、学校現場からは、授業づくりに対する評価方法の戸惑いも生まれています。

新学習指導要領の基で技術科と家庭科がどのような学習指導の課題を抱えているのか、指導計画と観点別評価を中心に、中学校技術科、家庭科及び高等学校家庭科の指導に関わっている3人の先生方から報告いただき、技術科と家庭科の今日的課題を共有し、新しい時代に向けたその方向性と指導と評価の要点を参加者の皆さんとともに考えていきます。

日時： 2024年3月23日(土曜日) 13:30～16:00

場所： Zoomによるオンライン開催

※参加費無料

【実践報告】

◎「教育条件整備と教育課程の自主編成からの報告」

北海道遠軽町立遠軽中学校 望の岡分校 技術科教諭 井川大介先生

◎「被服製作(手ぬぐい小物製作)の授業と評価について」

東京都小金井市立小金井第一中学校 家庭科教諭 尾形美和子先生

◎「評価の実際と授業実践から考える思考力とは」

千葉県立幕張総合高等学校 家庭科教諭 白石広子先生

※実践報告の後は3グループに分かれてディスカッションを行います。

申込方法： 参加を希望される方は3月15日(金)までに以下のフォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/xEpspXex8zwpr1DN8>

3. 機関誌『家庭科』5号の発送準備を進めております！

令和5年度もあと1か月となりました。機関誌5号の発送準備を進めております。5号は、「幸せを感じる社会」というテーマです。誰もが幸せを感じられる社会を創っていくために、私たち家庭科教員は何ができるのか？考え続けたい課題です。3月11日過ぎにお手元に届く予定です。

以上